

H28年度 学校だより



南松尾さわやか学園

南松尾小学校

6月号

和泉市久井町430番地
電話 54-0063

子どもたちの頑張りをぜひご覧ください！

学校長 小川 秀幸

6月6日から学校公開週間です。

6月6日(月)～10日(金)の1週間は学校公開週間です。日頃より保護者の皆様にはいつでも来校していただき、参観していただいて結構ですが、この1週間は特に参加しやすくなるよう企画しているものです。

さらに6月8日(水)は授業参観・学級懇談会の日(5・6時間目)です。当日の午後は校庭を駐車場として開放し、お車での来校も可能としています。

あいさつ運動を行います。

6月7日(火)～10日(金)は、あいさつ運動も行います。校門前には、和泉市教育委員会から隅埜指導主事も来られます。子どもたちも7時50分から8時10分ごろまでA班は保健室前、B班は1階の階段下あたりで朝の声かけを行います。

豊かな心をはぐくむ(道徳)公開授業にお越しください。

5月12日付け「授業(道徳)参観・懇談会及び学校公開期間のお知らせ」、5月25日付け「授業参観に係る『道徳公開授業』について」でもお知らせしていますが、和泉市では平成27年度から学校だけでなく、家庭や地域のみなさんと一体となって子どもたちの豊かな心をはぐくむために「和泉市豊かな心をはぐくむ授業公開」を行っており、本校の公開授業もその一環として行います。

扱う教材のタイトルは、1年生「手やゆびではなそう」、2年生「よいところみつけ」、3年生「お母さんの請求書」、4年生「友達がいてよかった」、5年生「あなたならどうする?」、6年生「思いをもち続けた末に」です。それぞれ文部科学省教材「わたしたちの道徳」を扱うものから、教員が自主作成したもので授業を行うものまで様々です。

豊かな心をはぐくむとは、具体的にはどういうことでしょうか。学習指導要領での

「豊かな人間性の育成」と同義語であるといわれていますが、そこでは

- ・美しいものや自然に感動する心など柔らかな感性
- ・正義感や公正さを重んじる心
- ・生命を大切にし、人権を尊重する心など基本的な倫理観
- ・他人を思いやる心や社会貢献の精神
- ・自立心、自己抑制力、責任感
- ・他者との共生や異質なものへの寛容

などの感性や心であると述べられています。

こういった心の育成は、価値観や生活習慣が多様化している現代社会においてこそ、大切にしなければならない大人の責務であり、その中心は学校教育が担っています。学校では子どもたちに学校教育活動のすべてを通じて道徳教育を推進していますが、平成30年度には教科となる「道徳の時間」を中心にすすめることは言うまでもありません。

ぜひ、各学年での道徳の授業をご覧ください。授業の感想はもちろん、「豊かな心をはぐくむには?」というテーマでご意見やお考えをお伺いできたらと思っています。

親子ドッチボール大会ありがとうございました。

5月29日(日)、前日からの雨も上がり、よいコンディションのなか、児童約70名、保護者、中学生を含めると170あまりの方々にお集まりいただきました。

低学年、高学年、幼児の3つのコートで熱戦が繰り広げられました。笑顔の中にも、大人に負けまいと必死の子どもたちの表情もあり、楽しいひとときが過ごせました。

保護者、PTA保健体育部の皆様、お疲れ様でした。また、ありがとうございました。



日々の学校の様子をお知らせする校長ブログをご覧ください。

ほぼ毎日更新し、4・5月で80件ほどアップしています。毎日家庭数の2～3倍のアクセスがありうれしく思っています。スマホなどのお気に入り追加し、子どもたちの日々の様子をご覧ください。

南松尾小学校校長のブログ

検索



※ 今月より字体を大きくし、予定表は裏面に印刷しています。